



我が家の防災について、考えてみましょう。

そなえあればうれいなし
有備無患

～事前の準備があれば、いざという時に安心という諺です



災害時は、ラジオやテレビ、防災無線などから正しい情報を入手しましょう。

8月30日から9月5日は「防災週間」、9月1日は「防災の日」です。

神奈川県は、都心南部直下地震や南海トラフ地震などの切迫性や、地震の発生に伴う津波による浸水被害が指摘されています。

また最近、台風が強い勢力のまま日本列島に上陸したり、線状降水帯による集中豪雨など、風水害の被害も多く発生しています。

自治体が作成している防災マップやハザードマップを活用し、自宅や勤務先等の土砂災害や浸水予測図を確認するとともに、家族の集合場所や避難可能な高台、津波避難ビルなどの所在地を確認しておきましょう。

浸水などで避難場所への避難が困難な時は、自宅の2階など、少しでも高所に移動して安全を確保しましょう。



防災の日は、1923年（大正12年）9月1日に約10万5000人の死者・行方不明者を出した関東大震災の発生を教訓にすべく制定されました。
地震発生から100年が経過、過去を振り返り、ご家庭で各種災害対策について話し合ってみませんか。（被害者の数値は内閣府防災情報より引用）

夏を楽しく安全に

夏は、登山やハイキング、海水浴、マリンレジャーなど山や海、河川で様々なレジャーを楽しむ機会が増える季節です。

自然に触れるレジャーは、楽しみが多い反面、自然ならではの危険もあります。

レジャー中の事故を防ぐため、自然の危険性を認識し、しっかりと計画を立てて行動しましょう。

石川管内発生状況

空き巣1件 自転車盗1件
部品ねらい1件 万引き2件
その他非侵入窃盗1件

【令和6年6月中】

騙されないぞ、特殊詐欺！

自宅にある固定電話の対策をしましょう。

固定電話は、常時、留守番電話応答に設定し、知らない番号や非通知の電話には出ないようにしましょう。

また、「この電話は、迷惑電話防止のため通話内容を録音します。」というメッセージを流す迷惑電話防止機能付き電話機を設置することも、会話を録音されることを嫌う犯人に対して効果的です。

藤沢市では迷惑電話防止機能付き電話機の購入費補助や、迷惑電話防止機器（既存機に接続して使用）の貸出しを行っています。

制度の利用には、条件や期間などがありますので、
藤沢市役所 防災安全部 防犯交通安全課

0466-50-8250

にお問い合わせください。

当署特殊詐欺発生状況

オレオレ詐欺 9件 被害総額 約5900万円
架空料金請求 1件 被害総額 約240万円
遺付金詐欺 1件 被害総額 約98万円
融資保証金 2件 被害総額 約76万円
預貯金詐欺 2件 被害総額 約56万円
キャッシュカード詐欺 1件

【令和6年6月末現在】



藤沢北警察署では、X(旧 Twitter)による情報発信をしています。
2次元コードの読み取りで閲覧することができます。

暑さに負けず、頑張ります！

～制服警察官の猛暑対策について～

猛暑の中での街頭活動において、警察職員の身体的負担を軽減しながら業務の効率を維持するため、県警では適切な水分補給、休憩、ネッククーラー等の熱中症対策用品の着用や、紫外線による目の健康被害防止、直射日光の乱反射による事故防止の観点から街頭活動に従事する警察職員がサングラスを着用する場合があります。

県民の皆さんの安全・安心を守る活動推進のため、ご理解をお願いします。

